

チャレンジ弥彦村

特集号

小林とよひこ後援会だより 12/7(日) 第6号

あなた知っていますか！

討議資料

弥彦村の歳入総額は下から3番目 それなのに…

村長の給与は上から16番目

78万7000円の高給取り

副村長は上から13番目

60万9000円の高給取り

☆ 弥彦村は豊かな村？ 錯覚、思い込みです。

今では県内屈指の貧乏村が本当です。

表 I

村民の皆さんは何をバカなことを言っているとお怒りになると思います。弥彦競輪があるし、弥彦神社には沢山の参拝客が訪れる。貧乏になる理由は何もない。そうです。村の人でも村外の人でもみんなそう思ってきました。皆さん現実には違っているのです。新潟県内には現在30の市町村があります。発表されている平成25年度新潟県内市町村普通会計決算収支報告書をもとに、私が歳入総額の多い順番に並べてみました。それが表 I です。何と弥彦村の歳入総額は粟島村、出雲崎町に次いでビリから3番目なのです。

☆ 歳入総額は下から3番目

表 I

平成25年度だけが特別に歳入が少なかったわけではありません。ずーと下から3番目のどん尻近くにいるのです。これが弥彦村の実力なのです。本当の姿なのです。現在収入が少なくとも昔豊かだったから、貯金は沢山あるだろうと思いたくなります。これも違います。家計の貯金にあたるのが市町村では「財政調整基金」と呼ばれているものです。弥彦村より歳入総額の少ない出雲崎町でさえ平成25年度には22億6800万円もあります。それに比べ弥彦村はわずか3億9240万円。しかも25年度に760万円取り崩しています。最下位の加茂市は歳入総額が121億円弱ありますから、少ないのは何か理由があるのでしょうか。弥彦村の少ないのは簡単です。歳入がないからです。家庭でも食費、教育費、介護保険掛け金など決まった支出があるので、入ってくるお金が少なければ当然貯金できないのと同じことなのです。

表Ⅰ 歳入総額

	市町村名	歳入総額
1	新潟市	370,883,110
2	長岡市	146,455,768
3	上越市	111,273,605
4	佐渡市	63,633,309
5	三条市	55,010,643
6	柏崎市	50,665,770
7	新発田市	47,640,255
8	十日町市	42,681,909
9	南魚沼市	35,679,584
10	糸魚川市	35,321,650
11	村上市	35,238,764
12	燕市	35,056,695
13	魚沼市	29,668,811
14	阿賀野市	25,838,654
15	妙高市	22,645,880
16	五泉市	22,622,564
17	小千谷市	18,800,001
18	見附市	16,438,991
19	胎内市	16,271,564
20	阿賀町	14,782,240
21	加茂市	12,086,269
22	湯沢町	9,316,165
23	聖籠町	7,330,871
24	津南町	7,155,093
25	刈羽村	6,841,624
26	田上町	4,961,908
27	関川村	4,686,561
28	弥彦村	3,944,890
29	出雲崎町	3,668,152
30	粟島村	1,183,677

単位 千円

表Ⅱ 財政調整基金

	市町村名	財政調整基金
1	新潟市	14,598,297
2	佐渡市	9,341,664
3	長岡市	8,873,924
4	上越市	7,775,298
5	三条市	4,863,576
6	柏崎市	4,716,348
7	小千谷市	4,557,512
8	魚沼市	4,403,474
9	燕市	4,005,388
10	新発田市	3,831,202
11	村上市	3,676,889
12	刈羽村	3,397,991
13	妙高市	2,826,944
14	阿賀野市	2,509,671
15	見附市	2,358,476
16	出雲崎町	2,268,063
17	南魚沼市	2,247,350
18	十日町市	2,191,171
19	五泉市	1,921,911
20	湯沢町	1,601,002
21	津南町	1,564,615
22	阿賀町	1,335,055
23	糸魚川市	1,323,661
24	胎内市	1,156,115
25	田上町	881,463
26	関川村	718,095
27	聖籠町	580,949
28	粟島村	450,000
29	弥彦村	392,400
30	加茂市	113,727

単位 千円

表Ⅲ 商業販売額

	市町村名	商業販売額
1	新潟市	3,166,390,000
2	長岡市	836,558,000
3	上越市	378,224,000
4	三条市	339,358,000
5	燕市	225,215,000
6	新発田市	171,614,000
7	柏崎市	140,070,000
8	南魚沼市	98,039,000
9	見附市	94,402,000
10	十日町市	79,971,000
11	佐渡市	76,619,000
12	村上市	75,362,000
13	糸魚川市	56,763,000
14	魚沼市	56,018,000
15	五泉市	52,075,000
16	小千谷市	47,408,000
17	聖籠町	46,179,000
18	刈羽村	38,889,000
19	阿賀野市	35,280,000
20	加茂市	32,042,000
21	妙高市	31,851,000
22	胎内市	29,523,000
23	湯沢町	10,968,000
24	田上町	10,695,000
25	弥彦村	10,574,000
26	津南町	10,528,000
27	阿賀町	8,996,000
28	関川村	3,789,000
29	出雲崎町	2,446,000
30	粟島村	62,000

単位 千円

☆家庭の貯金にあたる 財政調整基金は**ビリから2番目**では、一体全体何故にこんなに貧乏な村になったのでしょうか。 **表Ⅱ**理由は、はっきりしています。税収が増えないのに、国からの地方交付金が減っているからです。もっとはっきり言うなら、**平成の大合併に参加しなくとも大丈夫と大谷村長が示した財政策が全く実現しなかったからです**。競輪からの弥彦村普通会計への収益金繰り入れは、ありません。逆に赤字スレスレの状況です。競輪が赤字になれば普通会計から補てんしなければなりません。寛仁親王杯は今まで通りに継続しますが**新たな増益方法を考えた競輪事業の継続を図ります**。

☆弥彦村の財政は破たんしているのかも？

表Ⅲ

桜の湯からの村への入湯税など入金も、村の財政を支えるなどとても無理なことです。きらめきの団地造成で税収の1億円増収を計画していたようですがこれも実現したとの報告が、村から一切ありません。**大谷村政の財政は破たんしていると言っ****言い過ぎではありません。**なぜなら、沢山の村民から愛されていた行事が、補助金を出せないことを理由に廃止になりました。体育館の柔道練習用の畳を村から買ってもらえなくて隣の市まで練習に行かなければなりません。子供達です。これが豊かな村のやることでしょうか？

村が貧乏になっているのには、もう一つ理由があります。**弥彦村は観光、農業、競輪の3本の柱で支えられている、と言われてきました。**ところがこれも、間違っているのです。弥彦村には確かに年間135万人から140万人の観光客が来てくれます。これは、弥彦神社の参拝客数ですから信用できる数字です。ところが、**弥彦村の予算決算、いろんな統計を当たっても弥彦村の観光関係の税収が他町村に比べ高いという証拠がどこにも出てきません。**

表Ⅲは、平成24年新潟県内30市町村別商業販売額です。

☆弥彦は観光で持っている？ これも違います。

表Ⅲ

年間140万人もの観光客が村に来てくれますが、商業販売額はたったの105億円で過ぎません。観光客一人当たりでは7千5百円ポッチです。**表Ⅲ**を見てください。販売額の中には村民の皆さんが購入する分も当然含まれていますから、観光客の購入額はさらに少なくなります。弥彦村が観光で支えられているというのは、単なる幻想にすぎません。事実、旅館・ホテルの廃業が相次いでいる。

来年1月の村長選挙への大谷村長の公約、政策から、弥彦村の財政を強くするとのメッセージが一向に伝わってきません。大谷村政をこのまま続けて本当に大丈夫と思っているのでしょうか。ご本人は心配、不安を感じていないのでしょうか。財政を強くしなければ、残されている道はただ一つ。新潟市か長岡市、それとも燕市に拾ってもらうしかありません。どこも助けてくれなければ、夕張市と同じ運命をたどるだけです。弥彦村を絶対にそんな悲惨な運命に合わせはなりません。今ならまだ間に合います。私は財政強化を図り、自立の道を邁進します。

「総決起大会」

1月11日(日) 13:30～

弥彦総合文化会館大ホール

公開討論会

開催を実現しよう

1月16日(金)19:30

弥彦総合文化会館

燕三条青年会議所より

要請がありました。

特別職の給与と財政の中身は！

★ 弥彦村村長の月給は、**表Ⅳ**
村の実力に見合っているのでしょうか？

私は正式の村長選への立候補を表明した際に「役場改革の断行」として次の約束をしました。
「村長、副村長の特別職報酬を引き下げ、村の実力に見合った報酬にします」

この時は新潟県内他の市町村長がどれくらい貰っているか全く分かっていませんでしたが、多分高いに違いないと元新聞記者の経験と直感から感じたものです。村民の皆さんの多くが、実は村長、副村長の月給がいくらか知らないのでは。ましてや他市町村との比較や財政力に照らし合わせて妥当かどうか、調べた村民は誰もいなかったと思います。かりにも立候補表明した手前、経験と直感で大事なことを言っでは許されないの、自分自身で県内 30 市町村をインターネットを使って個別に調べました。その結果が「2013 年新潟県特別職月額給与一覧」の**表Ⅳ**です。

★ 村長の給料は多い順で 16 番目です
 副村長は 13 番目です

皆さんこれを見てどう感じられましたか。この表から分かるのは、まず額そのものです。

- ① 弥彦村長の月給は県内 30 市町村長の中で **16 番目の高給取り**
- ② 副村長は **13 番目の月給取り**
- ③ 弥彦村長、副村長の月給は村上市、十日町市、佐渡市、胎内市、魚沼市、新発田市の市長、副市長よりいっぱい貰っている
- ④ 市以外の弥彦村長、副村長を上回る月給の自治体は火力発電所などがある新潟東港を持つ聖籠町だけ

☆特別職でも教育長は上から **25 番目**です。

小林とよひこは

当選したら月給 65 万円に引き下げます。

表Ⅳ 市町村長の給与

平成 25 年特別職月額給与一覧

	首長	副首長
新潟市	1,163,000	939,000
長岡市	1,016,000	825,000
三條市	918,000	707,000
柏崎市	901,000	704,000
上越市	866,100	650,000
小千谷市	847,000	641,000
南魚沼市	843,300	644,700
五泉市	834,000	636,000
阿賀野市	821,000	629,000
加茂市	812,300	622,200
燕市	811,200	616,300
聖籠町	806,000	645,000
妙高市	798,000	601,000
糸魚川市	788,000	606,000
見附市	788,000	601,500
弥彦村	787,000	609,000
村上市	786,000	603,000
阿賀町	750,000	590,000
十日町市	749,900	584,100
佐渡市	747,700	583,200
刈羽村	739,000	582,000
胎内市	733,000	603,000
津南町	727,000	557,000
湯沢町	723,000	595,000
魚沼市	702,000	555,700
田上町	690,000	542,000
粟島村	683,000	560,000
新発田市	663,600	582,400
出雲崎町	649,000	518,000
関川村	610,000	500,000

【とよひこ後援会事務所】9:00～19:00
 住 所：弥彦村麓 5053-2 県道新潟寺泊線
 TEL： 0256-94-5816
 FAX： 0256-77-5019
 メールアドレス： village.yahiko@gmail.com
 URL： toyohiko-yahiko.com

お気軽にお立ち寄りください

小林豊彦後援会事務所